

請 願 文 書 表

受理年月日	令和 7 年 8 月 2 0 日	受 理 番 号	第 3 号
件 名	市内巡回バスの無料継続と 1 時間 1 本の運行、ミニバスの導入を求める請願		
紹 介 議 員	山 本 シモ子		
付 託 委 員 会	建設委員会		

請願趣旨

1997 年 12 月から、市内を 3 路線で運行する巡回バスが走り、私たちは誰でも無料のバスに大きな喜びを感じ、刈谷市の「やさしさ（福祉の心）」に感銘し、安心して利用してきました。

しかし、昨年 12 月「市内巡回バスを 1 回 200 円検討」と報道がありました。4 年ほど前、バスに乗車していると、料金を問うアンケート調査が行われていました。それは「300 円、200 円、100 円」のどれかを選択するもので、無料の選択肢がない不当な調査に不信感を抱き、アンケートに答えなかったという市民もいました。車内での、有料化に向けた誘導尋問のようなアンケート調査だったのではないのでしょうか。

私たちは、物価高騰の中で毎日の暮らしがいったいいっぱいです。値上がりした商品が増える中、バスも有料になれば、益々暮らしは厳しくなります。特に外出の機会も減ってしまうと、有料化への不安が広がっています。無料という市の誇りある事業を、私たちも誇りをもって刈谷市の素晴らしさを語ってきました。他市の方から「刈谷はいいね」と声をかけてもらっています。

車の免許証を返納した時に頼りになるのが巡回バスです。無料継続に加え外出の予定が立てられるようにせめて、1 時間 1 本の運行、全町にバス停の設置を求めてミニバスの導入を求めます。

市民の外出を応援してきた市内巡回バスは、引き続き改善し市民の足として走ることを強く求めます。

請願事項

- 1 市内巡回バスの無料継続を求めます
- 2 1 時間 1 本のバス運行を求めます
- 3 全町にバス停を設置するためミニバスの導入を求めます